

短期研修報告書

記入 | 2024年 8月

所属&学年 | 教育学部 4年生

留学先大学 (国名)	漢陽大学 ERICA キャンパス
短期研修のプログラム名	Hanyang ERICA Summer School
留学した期間	8月2日~17日

1. 留学前の準備 (応募のきっかけや動機、申込手続、語学対策など)

元々韓国に行ってみたく、留学室のサイトでこのプログラムを見つけました。梨花女子大学と迷っていたので、両者のプログラム内容を調べ、体験記を読み、よりアクティビティが豊富で授業選択も幅広い漢陽大学の方に決めました。また金銭面のことで留学室に一度ご相談したところ、色々とお協力してくださいました。

2. 研修内容や学校 (内容と時間数・形態、授業の感想、学生同士の交流など)

授業時間

平日 9:00~12:00, 13:00~14:30 コアコース (韓国語2)

平日 15:00~18:00 エレクトティブコース (K beauty & Make up)

授業内容

韓国語は少人数クラスで沢山発言する機会があり、スピーキング能力があがりました。先生もクラスメイトも優しかったです。メイクの方は、毎回専門の方が講師として来てくださり、パーソナルカラー診断や、メイクについて実践しながら学びました。

その他のアクティビティ

1 週目の土曜日 Water Bomb Festival

2 週目の土曜日 Caribbean Bay / Everland

3. 生活 (住環境、食生活や健康管理、金銭管理、持参して良かったものなど)

大学自体は、アンサンという市にあります。大学周辺にレストランやカフェが充実していますし、学校から毎日シャトルバスが出ていて買い物にも困りません。週末は電車で1時間半ほどでソウルへ出て遊べます。大学内の食堂は毎食4,000ウォンでしっかり食事ができます。

寮は2人部屋で綺麗でした。トイレとシャワーが一体になっているので、シャワーサンダル必須です。トイレトーパーや洗濯洗剤、シャンプーリンスなども自分で用意する必要があります。ランドリールームがあり、乾燥機もあります。1回1,200ウォンでした。

現地の大学生15名ほどがアルバイト・ボランティアとしてずっとサポートをしてくれます。わからないことは何でも聞けるし、友達にもなれるし、すごく良い環境でした。

4. 危機管理 (身を守るために気を付けていたことや危険を感じたことなど)

大学周辺で生活している限りは危険なことはほぼないと思います。ソウルの繁華街へ行くときは貴重品が手元にあるか常に気を付けてはいました。

5. 留学を終えて感じること&留学を考えている学生へのメッセージ

ソウルやプサン以外の都市へ滞在することはめったにできないと思うので、韓国で旅行だけじゃない体験をしたい人にはこのプログラムは本当に良いと思います。現地学生や他国からの参加者とも幅広く交流できましたし、英語や韓国語のスピーキングの機会も沢山得られました。韓国ならではの授業（メイクやテコンドー、Kpop ダンス、ボーカルなど）が色々開講されているので授業自体もとても楽しかったです。授業時間が長い分、韓国での大学生活に短期間どっぷりつかれます。

現地大学のサポートが本当に手厚いので、海外経験なくて韓国語がわからない場合でも全然大丈夫です！ぜひ！

6. 研修費用 (さしつかえなければおおよその金額を教えてください)

内訳	おおよその額	備考
航空運賃&ビザ申請料	40,000 円	
海外旅行保険	8,000 円	
授業料 (教材費含)	0 円	漢陽大学のご厚意で招待していただきました
滞在費 (寮費など)	0 円	
食費	30,000 円	外食の頻度が高かったため
交通費	円	
その他 (小遣い、通信費など)	30,000 円	無制限のSIMを買ったのとソウルで遊ぶことが割とあったため
計	118,000 円	

自由記述欄 * 現地のおすすめ情報や留学エピソードなどご自由にご利用ください。写真添付なども歓迎します。

↓↓↓